

こぼと作業所だより

ぽっぽっぽ

来年はおれの年だ、
よろしくね!



今年もあとわずか、寒さも厳しくなり、インフルエンザの流行期に入りました。またこれからはノロウイルスによる感染性胃腸炎にも注意が必要です。いずれにしても丁寧な手洗いを。

11・12月の出来事

11月28日(金)……胎内市障がい者アート展鑑賞
 12月4日(木)……誕生会・職員会議
 12月13日(土)……もちつき大会

♣ 胎内市障がい者アート展に行ってきました ♣

11月28日、今年も産業文化会館で開催された胎内市障がい者アート展へ作品鑑賞に出掛けました。出品された皆さんのすばらしい作品が展示されていました。また、当作業所の利用者3名も出品しており、その作品を前に会話が盛り上がっていました。

12月1日、小谷さんと那須野さんは賞を頂いたので、授賞式に参加してきました。



奨励賞を頂いた手芸作品・お得意の手芸作品で大作です。細やかな手作業で上手にできていると思いました。



銅賞の習字の作品、よいにおいがしてきて食欲のわいてくるような作品です。



★利用者紹介★

12月3日より桐生さん、10日より本間さんが新しく仲間に入りました。作業所での生活にも早く慣れてください。



今年もあとわずか、仕事も張り切っていきましょう!



♡ もちつき大会が開催されました ♡

今年もボランティア団体いっぽの会様の協力で、恒例のもちつき大会を盛大に行うことができました。保護者の皆さん、異動した職員も手伝いに来てくれ、つきたてのおもちを皆さんおいしくおなかいっぱい頂きました。



おもちを食べた後はグループに分かれて2つのゲームで楽しみました。どのグループの皆さんの顔にも笑顔があふれていて、楽しい一日を過ごすことができました。

いっぽの会の皆さん、また来年もよろしくお願い致します。

12・1月の予定

- 12月22日(月)……忘年会
- 12月25日(木)……イオン中条店ボランティア給付金贈呈式
- 12月26日(金)……大掃除・仕事納め
- 1月5日(月)……仕事始め
- 1月8日(木)……誕生会・職員会議

* 編集後記 *

当て字を解く【晦日(みそか)】みそかはなぜ「晦(くらひ)日」か
「みそか」とは「三十日」という意味ですが毎月の月末を意味するようになりました。「みそか」には漢語の「晦日(かいじつ)」が当てられています。それは「晦日」がそれと同じ意味だからだそうです。「晦」には、暗いという意味がありますが、太陰暦では月の終日(30日)では月の姿が見えなくなり、暗くなるので「晦日」だそうです。「みそか」のことを「つごもり」ともいいます、「つごもり」は「月籠り」(月が欠けて見えなくなる)が転じたもので、1年の最後の晦日は大晦日、また大晦とも言います。 八 幡